



「第38回 日産 童話と絵本のグランプリ」入賞作品決定

日産自動車株式会社

2022年03月04日

日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、社長：内田 誠）は4日、一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団が主催し、同社が社会貢献活動の一環として協賛している「第38回 日産 童話と絵本のグランプリ」の童話と絵本各部門の入賞作品38編を発表しました。



絵本大賞作品：『みかんきょうだいのたんけん』より

「第38回 日産 童話と絵本のグランプリ」では、2021年7月から10月までの募集期間に全国のアマチュア作家の方々から、創作童話1,763編と絵本347編の合計2,110編の作品が応募されました。選考の結果、「童話の部」は藪口 莉那さん（静岡県在住）の作品『木箱の蝶』が、「絵本の部」はホソカワレイコさん（兵庫県在住）の作品『みかんきょうだいのたんけん』が、それぞれ大賞を受賞しました。

同社は、大賞および優秀賞を受賞した作品計8編と入賞者を紹介した「第38回 日産 童話と絵本のグランプリ 童話・絵本入賞作品集」を制作し、日産 グローバル本社ギャラリーなどで無償配布します。

また、大賞受賞作品は、2022年12月にビーエル出版株式会社より出版されます。日産は、出版した作品を全国約3,600の公立図書館や、同社の事業所周辺の幼稚園や保育園約900園に寄贈しています。また、海外事業拠点周辺の日本人学校、日本語補習校にも贈呈しており、これまでに国内外で計27万冊以上の本を寄贈しています。

「童話の部」、「絵本の部」では大賞のほか、優秀賞と佳作がそれぞれ選ばれました。入賞作品および作家は以下の通りです。

■「童話の部」大賞

「童話の部」の大賞に選ばれた『木箱の蝶』は、お父さんの部屋で見つけた一枚の蝶の羽が、「ぼく」の描いた画用紙の何十匹もの蝶とともに、夜空に飛び立つ幻想的なお話です。描かれた場面の一つひとつが映像を見るように鮮やかで、ハタリ、ポクリ、などのオノマトベが効果的に使われている点が高く評価されました。

■「絵本の部」大賞

「絵本の部」の大賞に選ばれた『みかんきょうだいのたんけん』は、スーパーマーケットでビニール袋に詰められていた「おにいちゃんみかん」と「おとうとみかん」が、袋を破って探検に出かける物語です。棚の商品からポップ、商品のラベルに至るまで丁寧に描かれた店内など、完成度の高い作画が評価されました。

■「童話の部」 入賞作品

賞名	作品タイトル	作者名	住所
大賞	木箱の蝶	藪口 莉那	静岡県
優秀賞	お姉ちゃんの不思議なクレヨン	やぎ みいこ	埼玉県
	1が2 2が4 4が8	コウタリ リン	京都府
	ナッチャんの考えごと	日下 昭子	大阪府
佳作	おなまえは？	赤木 きよみ	大阪府
	笑い声は虹の色	朝田 優子	兵庫県
	ねこ地蔵	有賀 佐知子	神奈川県
	大雪の朝	安藤 邦緒	岐阜県
	じいちゃんのグッとくるもの	岩田 啓子	兵庫県
	ウンから出た勇氣	岡本 正大	和歌山県
	お姉ちゃんと怪獣	神谷 裕章	東京都
	真夜中のパン屋さん	木下 モネ	福井県
	キックオフ・ボーイズ	桐谷 あきひこ	長野県
	鬼止め文鎮	久木田 ルモイ	北海道
	上と下、どっちが好き？	スギヤママモル	静岡県
	咲枝さんとカコちゃん	すみのり	大分県
	おじいちゃんが来た！	田中 忠則	東京都
	ボクとガラス屋前のおぼあちゃん	田邊 和代	兵庫県
	おじいちゃん日めくり	内藤 俊	岐阜県
	キジは高く飛べない	橋本 新一	愛知県
	あららさんのせんたくもの	林田 香菜	東京都
	しょかってなあに	原田 青	愛媛県
	宝ものはなに？	宮古 一加	岩手県
	友だちがいるって、どんな気分？	吉田 恵利子	埼玉県

■「絵本の部」 入賞作品

賞名	作品タイトル	作者名	住所
大賞	みかんきょうだいのたんけん	ホソカワレイコ	兵庫県
優秀賞	ぼくはくさもち	みやもと かずあき	和歌山県
	りゅうのごんざ	うめはら まんな	静岡県
	せかいいちおきゃくのこないどうぶつえん	たぶし ゆみ	大阪府
佳作	みんなうれしいひ	愛 あいか	神奈川県
	うれしいうめ	相川 まゆみ	愛知県
	だるまのめんたま	石ノ森 里美	東京都
	ちゃーびー村のあきまつり	うめはら まんな	静岡県
	おと	小林 匠	奈良県
	月のひ・み・つ	こめの はとこ	福岡県
	福太郎	さがら たかや	大阪府
	夜の本屋さん	信田 照幸	東京都
	こうちゃんほめをとじます	はしば みか	東京都
	ひんひんとぶる	よしの あつこ なかむら みほ	埼玉県

■日産 童話と絵本のグランプリ

「日産 童話と絵本のグランプリ」は、1984年に大阪府立国際児童文学館の開館を記念して創設された、創作童話と絵本のコンテストです。一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団が主催し、子どもの想像力と創造性を育むこと、優れた作品や作家を世に送り出すことを目的とし、日産自動車はその趣旨に賛同し、初回より協賛しています。「童話部門」と「絵本部門」からなり、両部門合わせて毎回およそ2,000編の作品が寄せられます。各部門で大賞を受賞した作品を毎年出版し、才能あるアマチュア作家にプロとして活躍する機会を提供しています。38年間の累計応募作品数は12万4千点以上に及び、これまで出版した作品数は、69点にのびります。

ウェブサイト： <http://www.nissan-global.com/JP/CITIZENSHIP/FAIRYTALE/> (日本語のみ)

<関連URL>

日産のサステナビリティ ウェブサイト <https://www.nissan-global.com/JP/SUSTAINABILITY/>

社会貢献の取り組み ウェブサイト <https://www.nissan-global.com/JP/CITIZENSHIP/>